



国際ソーシャルワーカー連盟

(Fédération Internationale des Travailleurs Sociaux /

Fe-deración Internacional de Trabajadores sociales)

2026年8月27日

継続的な連帯のメッセージ

日本の同僚、地域社会、そして友人の皆様へ

8月4日の連帯メッセージに続き、国際ソーシャルワーカー連盟は、8月23日に東日本を襲い、東京および近隣各県で負傷者を出したさらなる地震の報に深い懸念を抱いております。

今回の地震は、熊本で経験したような大規模な被害には至らなかったと理解しています。とはいえ、日本の他の地域のコミュニティが依然として前回の災害からの復興の途上にある中、この地震は負傷者や生活への混乱をもたらし、再び不安を煽ることとなりました。

負傷された方々、そのご家族、そして地震の影響を受けたすべての方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、日本ソーシャルワーカー連盟をはじめ、相次ぐ災害の中で人々を支えているソーシャルワーカー、緊急対応要員、地域団体への連帯を改めて表明いたします。

世界中のIFSWファミリーが、引き続き日本の人々と共にありますことをご承知おきください。負傷された方々の回復と、被災されたすべての地域社会に力と安心がもたらされることを心よりお祈り申し上げます。

変わらぬ連帯と心からの祈りを込めて、

エヴァ・ポンセ・デ・レオン

IFSWグローバル会長

パスカル・ルダン

IFSW 暫定事務局長